

定例教育委員会会議録

1 開会及び閉会日時

令和2年1月24日（金） 午前10時00分 開会
午前11時20分 閉会

2 開催場所

富士川町教育文化会館

3 出席及び欠席委員の氏名

出席委員 野中 正人 教育長 中村 高志 職務代理
大森きよ子 委員 望月 正人 委員
秋山 悦彦 委員

4 議場に出席した事務局の職員の職氏名

教育総務課長 中込 浩司 生涯学習課長 深澤 千秋
教育施設整備統括監 渡辺 成昭 学校給食センター準備室長 大久保公生
総務学校担当リーダー 三好 健 社会教育担当リーダー 望月 大輔

5 傍聴人及び報道

なし

6 教育長報告

令和元年12月27日から令和2年1月24日までの事務事業について報告

【報告の要旨】

- (1) 富士川町成人式について 1月4日ますほ文化ホール、
成人者180人の内、137名出席
- (2) ことばの教室共同設置協議会総会について 1月9日峡南5町教育長出席、
町内36名が通級、継続は33名
- (3) やまなみ教室について 1月9日臨時教育長会を開催、
令和2年度より南部町を除く峡南4町で共同設置
- (4) スキー・スノーボード教室の開催について 1月19日白樺2in1 24人参加
- (5) 各種大会について 県バドミントン、弓道大会ほか
税についての作文・標語の入選作品

委員 文部科学大臣優秀教職員表彰は、県内で何人くらいが受章するのか。
事務局 峡南地区では、1人だけの受章であるが、10人前後ではないか。

【委員了知】

7 会議に付した議案

(1) 第2次富士川町学校規模適正化基本方針について

- 議 長 事務局から説明を求める。
- 事 務 局 基本方針とパブリックコメントの経過について説明する。
- 事 務 局 パブリックコメントにより、意見が出てきた場合は、この委員会でその内容を検討し、基本方針に反映させるかどうかを議論して頂く予定でいたが、意見がなかったため、教育委員会が出した基本方針の内容で決定することによろしいか意見を伺いたい。
- 委 員 員 パブリックコメントによる意見が出てこなかったのは、意見がなかったのか、この基本方針を見ていないのか。
- 事 務 局 町の広報とHPによりパブリックコメントを実施している周知は行った。また、懇話会での要望により小中学生すべての保護者に対し、基本方針（案）について学校を通じて渡してある。その後、各学校や委員会に問合せは無かった。保育所への保護者についても、パブリックコメントを実施している案内をお知らせした。
- 委 員 員 今回の内容は基本方針なので、統合の場所や時期が示されれば意見がでてくるのではないか。
- 議 長 この件について他に意見がありますか。
- 事 務 局 この件は、総合教育会議から始まったものであるため、町長への報告を兼ねて町長と教育委員の皆様との意見交換を行いたいと考えている。
- 事 務 局 本日が最終日であるが、パブリックコメントによる意見が出てこなかった場合は、この基本方針（案）の案をとったものを基本方針としたい。
- 議 長 それぞれの委員からの意見が無いようであれば、今定例会をもって案をとり、基本方針を決定することによろしいか。
- 各 委 員 員 異議なし。

(2) 富士川町立図書館管理運営計画について

- 議 長 事務局から説明を求める。
- 事 務 局 計画の概要と、前回の教育委員会で検討した変更点について説明する。
- 議 長 今回出された計画については、前回の教育委員会の中で出された意見を踏まえて修正を行った。改めてこの計画について、何か意見がありますか。また、今後、町長への報告があるのであれば、学校規模適正化基本方針と一緒に報告することによろしいか。
- 事 務 局 今後、町長にはこの計画内容を報告するが、一緒に報告しても差し支えないと思う。
- 議 長 管理運営計画について、他に意見が無いようでしたら、このとおり計画を決定してよろしいか。

各 委 員 異議なし。

8 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

9 議事の概要

なし

10 協議事項

(1) 舟運資料館の整備について

議 長 事務局から説明を求める。

事 務 局 資料について説明する。資料館として活用が考えられる町内にあるいくつかの施設について意見を伺いたい。

議 長 建物の耐震性を考えると、築年数が短い塩の華が望ましいと思う。舟運については鰍沢だけでなく、規模は小さいが青柳町と黒沢の3カ所であったことを町民に伝えていくことを考えると、資料館は必要だと思うし、図書館に資料のすべてを展示する方がよいとの意見もあるが、図書館の性質上すべてを展示することには無理がある。

委 員 (株)ふじかわが、あと3年間の利用契約があると聞いている。この契約のことが解決するのであれば、塩の華の施設が適当と思われる。

委 員 できれば図書館に近いところに資料館があれば理想だと思われるが、歩いて移動できる範囲であれば問題ないと思う。

委 員 ここの教育文化会館を資料館として使う方がよいとの意見も聞く。
委 員 ここの施設の利用もよいと思うが、塩の華では車を利用せざるを得ない。

議 長 ここの候補ではあるが、古い建物なので改修が必要となるのではないだろうか。

委 員 図書館の近くになれば便利だと思うし、既存建物の活用を考えると塩の華でもよいと思う。(株)ふじかわでも塩の華の経営は大変だと思うが。

委 員 図書館から離れば立ち寄るかどうかが疑問に思う。

事 務 局 車で通りながら寄ることもあるだろうが、目的を持って舟運資料を見学に来ることが多いと思われるので、図書館から離れていても利用はあると考えられる。児童生徒については、スクールバスを活用してもらおうことを考えている。

事 務 局 本日発行される「議会広報」に、12月定例会一般質問の概要が掲載されますが、議会議員が質問に挙げた資料館の掲載部分において、候補施設に挙げられている塩の華の写真が載っていることについて、決定事項で掲載したものではありませんのでご了承ください。

議 長 図書館の近くを模索しながら、既存施設の活用を考えていくことで
よろしいのではないか。施設については、次回以降も検討課題とし
ます。他に意見が無いようでしたら次に進みます。

11 報告事項の概要

(1) 学校給食センター調理等業務委託について

議 長 事務局から説明を求める。
事 務 局 臨時議会へ提出する債務負担行為の内容について説明する。
議 長 いつ頃に決定するのか。
事 務 局 来週27日の臨時議会での可決後、業者選定の準備行為を行います。
提出された資料を基に3月下旬に選定し、4月の中ごろまでには業
者を決定したいと考えている。
議 長 幾つの業者が参加してくるのか。
事 務 局 町の指名入札参加資格のある業者で、選定条件を満たすところは最
大で6社を予想している。
議 長 業者決定には、安心して安全な給食が提供できる業者を決めてもらえ
ればよいと思う。

【委員了知】

12 その他

(1) 第8回富士川町スポーツ・レクリエーション祭について

議 長 事務局から説明を求める。
事 務 局 資料により説明する。

(2) 学校スクールサポート（ボランティア制度）について

議 長 事務局から説明を求める。
事 務 局 資料により説明する。
議 長 このような制度があればよいとの声を聞く。いつから募集するのか。
事 務 局 3月配布の町広報でお知らせして、4月以降からの募集を予定して
いる。
委 員 募集手続きを簡単にしてほしい。学校側も気を遣うことが多いと思
うが、募集してきた人たちには、先生のお手伝いをする程度の気持
ちをもって活動してほしいと思う。
事 務 局 見守りをする活動（児童生徒の登下校）も既にあるので、さらに広
がってもらえればよいと思う。
委 員 部活動で行っていることを聞くが。
事 務 局 県内では、この部分について無償ではないスタッフの派遣事業があ
り、当町でも活用している。
委 員 ボランティアを派遣する内容によって、長い時間のものもあるのか。
事 務 局 その内容にもよるが、短時間のものが多いのではないか。

委員 申込や派遣の調整は教育委員会で行うのか。直接学校が頼めるようになると事務局もよいのではないか。

事務局 教育総務課で行う。軌道に乗ってきたところで検討する。

【委員了知】

(3)会計年度任用職員について

議長 事務局から説明を求める。

事務局 資料により説明する。

【委員了知】

13 今後の日程について

(1) 令和元年度末 教員人事異動作業日程について

議長 事務局から説明を求める。

事務局 資料により説明する。

【委員了知】

(2) 山梨県市町村教育委員会連合会 令和2年度定期総会・春季研修会について

議長 事務局から説明を求める。

事務局 資料により説明する。

議長 この日は峡南地域教育推進連絡協議会の第2回理事会と重なるので、日程の調整をして欲しい。

事務局 春季研修会は変えられないので、教育事務所と調整をして報告する。

【委員了知】

14 議決事項

なし

15 その他教育長が必要と認めた事項

なし

16 その他

○会議規則第16条第1項による会議の次第は別紙のとおり。

○次回教育委員会 定例会 2月25日(火) 午前10時

会議録署名

教育長

署名委員 _____

署名委員 _____

教 育 委 員 会 定 例 会 次 第

日時：令和2年1月24日（金）午前10時～

会場：富士川町教育文化会館 3階会議室

1 開 会

2 前回議事録の承認

3 議事録署名委員の指名

4 教育長の報告

5 議 題

- (1) 第2次富士川町学校規模適正化基本方針について
- (2) 富士川町立図書館管理運営計画について

6 協議事項

- (1) 舟運資料館の整備について

7 報告事項

- (1) 学校給食センター調理等業務委託について

8 その他

- (1) 第9回富士川町スポーツ・レクリエーション祭について
- (2) 学校スクールサポート（ボランティア制度）について
- (3) 会計年度任用職員について

9 今後の日程について

- (1) 令和元年度末 教員人事異動作業日程について

日時：3月4日（水）・7日（木）両日とも午後1時～

場所：南巨摩合同庁舎・2階 A 会議室

- (2) 山梨県市町村教育委員会連合会

令和2年度定期総会・春季研修会の開催について

日時：2月19日（水）午後2時 場所：須玉ふれあい館ホール

10 閉 会

1、富士川町成人式について

1月4日に成人式を挙行いたしました。本年の成人者は男性105人、女性75人、合計180人（昨年191人）で、当日の出席者は137人（76%）でした。

なお、当日は、天候に恵まれ、式典も粛々と進み、成人者を祝うにふさわしい式典となりました。

また、記念講演会には、清里・萌木の村の船木上次氏が「二十歳の宝物」と題して講演を行いました。

2、ことばの教室共同設置協議会総会について

1月9日にかじかざわ児童センターにおいて、峡南地区の5町により構成されている「ことばの教室共同設置協議会」の総会を開催しました。令和元年の運営報告並びに令和2年度予算について審議し、令和2年度予算では、各町の負担金について了承されました。（予算総額は、1,850千円）

ことばの教室運営報告では、令和元年の一年間に通級した児童等は95人でした。内訳では、構音障害67人、ことばの遅れ2人、吃音11人、その他（知的・自閉症）15人でありました。この通級者の内、22人が指導終了し73人が指導継続中との報告を受けました。富士川町からの通級児童は36人で、構成町の中では最も多く、指導を終了した児童は3人、継続は33人となっています。

また、近年、ことばの教室の役割が、言語に障害のある児童生徒の指導に限らず、学習障害や情緒障害の子どもたちの指導も行ってきていることから、「ことばの教室」の名称を令和2年4月に変更していく手続きを進めている旨説明しました。

なお、総会終了後は、峡南充て指導主事共同設置事業の令和元年度の事業概況報告と令和2年度の事業予算の審議が行われ、予算について承認されました。

3、やまなみ教室について

峡南地区において、平成26年度より、不登校等の課題を持つ児童生徒を支援・指導してきた「やまなみ教室」は、本年度をもって県加配による配置がされなくなりました。

このため、南部町を除く峡南4町で、「峡南地域教育支援センター」を共同設置するとともに、1月9日臨時教育長を開催し、センターの運営などについて調整しました。

運営委員会 会長 市川三郷町 佐藤教育長
副会長 身延町 保坂教育長
事務局 市川三郷町 教育委員会

4、スキー・スノーボード教室の開催について

スキー・スノーボード教室は、1月19日、長野県のしらかば2in1スキー場で24人が参加し開催されました。指導者には、スキー経験者12名が協力いただき、事故もなく無事教室を終了することができました。

5、表彰、各種大会の結果

①令和元年度文部科学大臣優秀教職員表彰

増穂中学校 芦澤 稔也 教諭

②増穂中学校、鰐沢中学校の大会結果 別紙のとおり

○税についての作文 鰐沢法人会

山梨県納税貯蓄組合総連合会長賞 山本峻也（増穂中学校） ほか、別紙のとおり

各種表彰関係報告

増穂中

| 月日 | 大会名 | 部活名 | 種目 | 成績 | 氏名 | 学年 | | | |
|------------------|--------------|--------|------|----|--------|------|----|-------|----|
| 1月12日 | 清流杯中学校弓道大会 | 弓道 | 男子団体 | 優勝 | 佐久間 優成 | 2年 | | | |
| | | | | | 佐野 憲進 | 2年 | | | |
| | | | | | 小澤 龍輝 | 2年 | | | |
| | | | | | | 男子個人 | 3位 | 佐野 憲進 | 2年 |
| | | | 女子団体 | 優勝 | 大輪 向日莉 | 2年 | | | |
| | | | | | 中込 陽毬 | 2年 | | | |
| | | | | | 中田 萌花 | 2年 | | | |
| | | | 女子個人 | 1位 | 中田 萌花 | 2年 | | | |
| 山梨県陸上競技協会中学生優秀選手 | | 陸上 | — | — | 白川 翔 | 3年 | | | |
| | | | — | — | 山形 栞莉 | 3年 | | | |
| | バドミントン協会優秀選手 | バドミントン | — | — | 中澤 希和 | 3年 | | | |

鰍沢中

| 月日 | 大会名 | 部活名 | 種目 | 成績 | 氏名 | 学年 |
|-------|--------------|--------|-----------|----|-------|----|
| 1月5日 | 県バドミントン学年別大会 | バドミントン | 2年男子ダブルス | 3位 | 杉山 遥斗 | 2年 |
| | | | | | 藤井 伶羽 | 2年 |
| | | | 2年女子ダブルス | 1位 | 望月 愛生 | 1年 |
| | | | | | 渡邊 杏 | 1年 |
| 1月11日 | | | 2年女子シングルス | 2位 | 望月 愛生 | 1年 |
| | | | 1年男子シングルス | 3位 | 千野 我空 | 1年 |

中学生の「税についての作文」

募集結果と

入選作品紹介

当連合会では、租税教育の一環として次世代を担う中学生の「税についての作文」を募集しておりますが、本年度は九校から二百九編の応募をいただきました。作文の募集に当たり、各町の教育委員会並びに各中学校の校長先生はじめ担当の先生方の御協力と御指導に対しまして厚く御礼申し上げます。

入賞者は次のとおりです。

なお、本年は全国納税貯蓄組合連合会より富士川町立増穂中学校に会長感謝状が贈呈されました。入選作品の内十編を御紹介いたします。



作文入賞者

令和元年度中学生の「税についての作文」入賞者

【山梨県納税貯蓄組合総連合会長賞】

- 市川中学校 三年 遠藤 颯汰
- 増穂中学校 三年 山本 峻也

【鵜沢税務署長賞】

- 六郷中学校 一年 佐藤 友菜
- 三珠中学校 三年 内藤 元春

【鵜沢税務署管内納税貯蓄組合連合会長賞】

- 身延中学校 三年 鮎川 瑤
- 南部中学校 三年 四條 桜恵
- 市川中学校 三年 中込 莉奈

【鵜沢税務署管内納税貯蓄組合連合会優秀賞】

- 鵜沢中学校 三年 高橋 周汰
- 市川南中学校 二年 平岡 小春
- 早川中学校 一年 望月 優世

令和元年度 「親子で考える税に関する標語」入賞作品

公益社団法人鯉沢法人会

| 賞 別 | 標 語 | 小学校名 | 児童名・保護者名 |
|--------------------|----------------------------------|-------|-----------|
| 鯉沢法人会長賞 | 私の納めた 消費税 どこかで誰かを 支えてる | 下 山 | 馬場結月・喜久美 |
| 鯉沢税務署長賞 | 納めよう 自分のみらいと 社会のために | 下 山 | 樋川拓海・美和 |
| 東京地方税理士会 甲府支部長賞 | まず一步 知ろう学ぼう 税のこと | 栄 | 佐野結菜・理恵 |
| 市川三郷町町長賞 | 納税で 輝く未来へ 橋渡し | 上 野 | 堀口直人・京子 |
| 身延町町長賞 | 税金で たのしくあかるい 町づくり | 下 山 | 佐野心美・弘 |
| 早川町町長賞 | 税金で 支える未来 よい日本 | 早川南 | 望月慎斗・悦子 |
| 南部町町長賞 | つなげようゼイ(税) ささえようゼイ(税) みんなの未来 | 陸 合 | 渡辺萌日香・法仁 |
| 富士川町町長賞 | 納税で つながる未来の ありがとう | ● 鯉 沢 | 高木愛音・愛 |
| 金 賞 | 助け合おう 税のタスキで 未来へつなごう | 栄 | 依田大輝・紗弥香 |
| | 消費税 ぼくも払える 第一歩 | 富 河 | 北村篤典・真穂 |
| | 税金は 暮らしを支える 大事な資源 | 身延清穂 | 深沢梨奈・みか |
| | 納税で 笑顔あふれる 国づくり | 万 沢 | 大内龍雅・俊岳 |
| | 預けます ぼくたちの未来 この税に | 早川南 | 望月陽平・一彦 |
| | 大好きな メロンパンを買った 私も納税者 | 身 延 | 磯辺侑里・祐治 |
| | しっかり知って 納めよう みんなの安全 守るゼイ(税)!! | ● 増 穂 | 村田真唯・修一 |
| | おもいやり 感謝してます ふるさと納税 | 市 川 | 笛木来瞳・盟実 |
| 銀 賞 | 正しくおさめ 正しく使おう みんなの税 | ● 増 穂 | 佐藤瞳明・千敬 |
| | 税金で つくろう守ろう みんなの未来 | 陸 合 | 市川啓太・和希 |
| | その税金 汗のけっしょう 大切に | 早川南 | 酒井桃花・宝 |
| | 考えよう 明るい未来と 税のこと | 身 延 | 堀ノ内聡・奈緒美 |
| | この道路(みち)は みんなの税で 出来ている | 身 延 | 依田壮太郎・友紀子 |
| | 納税は 人々を支える 大事なお金 正しく納めて 明るい未来 | ● 増 穂 | 深津夏鈴・由美 |
| | わかちあう 幸せな未来を支える みんなの税金 | 下 山 | 服部準平・博文 |

(敬称略)

| 賞 別 | 標 語 | 小学校名 | 児童名・保護者名 |
|-----|---------------------------------|-------|-----------|
| 銅 賞 | 税金は 社会を築く 第一歩 | 下 山 | 佐野快吏・修司 |
| | 支えよう 明るい社会 税金で | 身延清稜 | 津嶋優那・絵美 |
| | 君のため 私のために 納税を!! | 身延清稜 | 渡辺米空・伊里雄 |
| | 税金は 一人一人の エネルギー | 睦 合 | 野中あかり・房直 |
| | 納税で すてきな未来 タックスんだ | ● 鰻 沢 | 海野真之介・真裕 |
| | コンビニで ぼくも納める 消費税 | ● 鰻 沢 | 金丸晴音・千代美 |
| | 笑顔ある 次の未来に渡す糸 つないでいこう 納税で | ● 鰻 沢 | 千野未琴・雄貴 |
| | 税金で 支える暮らし つながる笑顔 | ● 増 穂 | 楼井朱乃・希美 |
| | 税金で みんなで守る 令和の和 | ● 増 穂 | 神田癒羽・明彦 |
| | 納税で かがやく未来へ 橋渡し | ● 増 穂 | 殿岡彩華・由香里 |
| | 税のこと 親子で共に考えて みんなを支える 豊かな暮らし | ● 増 穂 | 長津愛美・晃樹 |
| | 納税で 社会貢献の 一歩目を | 六 郷 | 井上公陽・公彦 |
| | 全国に 気持ちを届ける ふるさと納税 | 上 野 | 中野倫瑠・輝明 |
| | 税金を 学んで知ろう 活かすため | 市 川 | 砂田隼杜・由香 |
| | 税金は 未来へつなぐ かけ橋だ | 市 川 | 渡井圭介・未江 |
| | 次代へと つながる納税 築く未来 | 万 沢 | 佐野稜真・和也 |
| | 納税が ぼくらの未来を 支えてる | 下 山 | 戸栗慶人・弘毅 |
| | 百均で 8のかけざん 強くなる | ● 増穂南 | 安岡心結・桃子 |
| | きちんと納税 豊かな町と 明るい未来 | 身 延 | 浅川蘭・歩 |
| | 考えよう 暮らしを守る みんなの税 | 身 延 | 青柳快・江美 |
| | コンビニで 買い物ぼくも 納税者 | 身 延 | 深沢修平・亜矢 |
| | 税金を 学び関心へ 未来に続く 税の途(みち) | ● 増 穂 | 秋山凍乃・穂波 |
| | 一人一人の納税で 築かれていく 明るい未来 | ● 増 穂 | 佐野百々葉・千恵 |
| | 税を知り 学び助け合おう 笑顔のために | 上 野 | 諏訪菜々香・美帆 |
| | 税は 自分のため 相手のため そして 未来のため | 上 野 | 小林裕太・茂広 |
| | 自分のため 社会のため 納税は 未来へのバトン | 上 野 | 小林葵・実穂 |
| | みんなで学ぼう これから変わる 消費税 | 市 川 | 今村愛護・順子 |
| | 納税で 未来の笑顔 守ってく | 市 川 | 村松由菜・明子 |
| | 税金で 未来を創ろう みんなのために | 市 川 | 望月ころこ・みさ江 |
| | 税金で 作るみんなの 住み良い暮らし | 睦 合 | 鈴木湊羅・由美 |

(敬称略)

| 月 日 | 時 間 | 場 所 | 内 容 |
|--------|-------|-------------|-----------------------|
| 12月27日 | 16:00 | 教文館 | 仕事納め式 |
| 1月4日 | 12:30 | 文化ホール | 成人式 |
| 5日 | 8:30 | 鰺沢小中学校校庭 | 消防団出初式 |
| 6日 | 9:00 | 役場会議室 | 仕事始め式 |
| 〃 | 18:00 | かどや | 町議会新年互礼会 |
| 8日 | | 各学校 | 3学期始業式 |
| 〃 | 13:30 | 役場会議室 | 当初予算ヒアリング |
| 9日 | 10:00 | 教文館 | 校長会 |
| 〃 | 14:30 | かじかざわ児童センター | ことばの教室共同設置協議会総会 |
| 〃 | 15:30 | かじかざわ児童センター | 充て指導主事共同設置会議 |
| 〃 | 16:00 | かじかざわ児童センター | 峡南地域教育支援センター会議 |
| 10日 | 18:00 | いち柳ホテル | 山教組峡南支部新年互例会 |
| 11日 | 19:00 | いち柳ホテル | 町スポーツ協会新年互礼会 |
| 14日 | | 各地域 | どんど焼き |
| 15日 | 19:30 | 町民会館 | スポーツレクリエーション祭実行委員会 |
| 17日 | 16:00 | 社会福祉協議会 | 社会福祉協議会理事会 |
| 〃 | 17:30 | いち柳ホテル | 峡南校長会新年互例会 |
| 19日 | 6:00 | 長野県立科町 | スキー・スノーボード教室 |
| 20日 | | 増穂小学校 | 学校給食試食会 |
| 20日～ | | 各学校他 | 会計年度任用職員選考面接 |
| 21日 | 9:00 | 町長室 | 教育四者要望書回答 |
| 〃 | 11:30 | いち柳ホテル | 老人クラブ新年互例会 |
| 〃 | 19:30 | 教育文化会館 | 町民会館だより編集委員会 |
| 〃 | | 鰺沢小・増穂中学校 | 学校給食試食会 |
| 22日 | | 増穂南小学校 | 学校給食試食会 |
| 〃 | 10:00 | 教育文化会館 | 文化財保護審査会 |
| 24日 | 10:00 | 教育文化会館 | 定例教育委員会 |
| 〃 | 19:00 | 身延町総合会館 | 峡南地域教育推進連絡協議会「子育て学習会」 |

舟運資料情報提供 一覧

R2.1.22現在

《確認済情報》

| No. | 種別・品目 | 名称 | 所有者 | 所有者住所 | 連絡先 |
|-----|-------|-----------------|-----|--------|-----|
| 1 | 絵 | 高橋弘明画 ふじ川上り舟 | | 富士川町 | |
| 2 | 絵図 | 青柳村絵図 | | 富士川町 | |
| 3 | 絵図 | 富士川絵図 | | 富士川町 | |
| 4 | 絵図 | 鯉沢村絵図 | | 富士川町 | |
| 5 | 絵図 | 富士川沿い絵図 | | 富士川町 | |
| 6 | 絵図 | (静岡県?)絵図 | | 富士川町 | |
| 7 | 絵図 | 富士川通船設計略図 | | 南アルプス市 | |
| 8 | 絵図 | 富士川蒲原運河絵図 | | 南アルプス市 | |
| 9 | 絵図 | 外 白子地区絵図等(23点) | | 南アルプス市 | |
| 10 | 絵図 | 山梨県地名図 | | 富士川町 | |
| 11 | 絵葉書 | 舟運時代絵葉書(20枚ほど) | | 富士川町 | |
| 12 | 古文書 | 富士川乗船切符(2枚) | | 富士川町 | |
| 13 | 古文書 | 富士川乗船賃金表(富水亭前) | | 富士川町 | |
| 14 | 古文書 | 山梨県議事録(舟運関係) | | 富士川町 | |
| 15 | 古文書 | 年貢米管理古文書 | | 富士川町 | |
| 16 | 古文書 | 明治43年災害富士川記録 | | 富士川町 | |
| 17 | 写真 | 舟運写真(場所不明) | | 富士川町 | |
| 18 | その他 | 高瀬舟舟板(5枚) | | 富士川町 | |
| 19 | その他 | 高瀬舟帆柱(2本) | | 〃 | |
| 20 | その他 | 御用旗 | | 富士川町 | |
| 21 | その他 | 富士川舟運襖(天神が滝) | | 身延町 | |
| 22 | その他 | 富士川舟運襖(??船着岩) | | 身延町 | |
| 23 | その他 | 富士川舟運襖(屏風岩) | | 身延町 | |
| 24 | その他 | 富士川舟運襖(岩水???)寺) | | 身延町 | |

《未確認情報》

| No. | 種別・品目 | 名称 | 所有者 | 所有者住所 | 連絡先 |
|-----|-------|---|-----|-----------------------------------|------|
| 1 | | (舟運資料あるかも)町民から情報提供 | | 富士川町 | |
| 2 | | 町民から情報提供 帳簿関係は、古文書先生に預けてある 舟板とか大福帳がある (R2.1且確認に行く) | | 富士川町 | |
| 3 | | (長沢村版木)町民から情報提供 | | 富士川町 | |
| 4 | | (舟運資料あるかも)町民から情報提供 | | 富士川町 | |
| 5 | | (県立博物館へ寄託)町民から情報提供 | | | |
| 6 | | 富士川絵図(巻絵) | | 孫が都内にいる 年末年始で資料があるか 確認してくれる | |
| 7 | | 青山家古文書類 | | 甲府の古物商(亡くなったらしい) | |
| 8 | | 村松家古文書(舟屋) | | 未整理で古文書読めない 整理したら見てもらいたい | |
| 9 | | (塩屋:黒沢河岸)町民から情報提供 | | | |
| 10 | | (越後屋:黒沢河岸)町民から情報提供 | | | |
| 11 | | (舟運資料あるかも)町民から情報提供 | | 富士川町 | 資料無し |
| 12 | | (舟運資料ある)町民から情報提供 | | | |
| 13 | | (舟運資料あるかも)町民から情報提供 | | 息子さん都内在住 あるか確認してくれる | |

舟運資料の保存活用方法について

1. 文化財保護法の一部改正

過疎化や少子高齢化を背景に、文化財の滅失や散逸等の防止が緊急の課題であり、未指定を含めた文化財をまちづくりに活かしつつ、地域社会総がかりで、その継承に取り組んでいくことが必要である。このため、地域における文化財の計画的な保存・活用の促進や、地方文化財保護行政の推進力の強化を図る目的で平成31年4月1日に改正された。

2. 富士川町の取り組み

- ・富士川町の歴史を語るうえで欠かせないのが富士川舟運である
- ・舟運資料の滅失や散逸を防止するため、令和元年7月から舟運資料に関する情報提供の呼びかけをおこなった

⇒今後は、富士川舟運の歴史の継承やまちづくりに活かす方策を検討する。

町内の学校では、授業の中で富士川舟運について学習する機会を既に設けているため、小中学生が郷土の歴史を学べるような資料館を整備し、後世に伝えていきたい。

3. 舟運資料館（仮）の検討

町の公共施設再配置計画では、「耐用年数を経過した施設や統廃合による建替えを除き、原則として、新たな施設は建設しないこととする。また、新たなニーズに対応するために施設が必要となる場合でも、既存施設の有効活用を検討した上で、必要最小限度の面積で整備する必要がある。」と明記している。

このため、舟運資料館を整備するには、既存施設の活用を検討する必要がある。

<活用が考えられる施設>

| 施設名称 | 活用要因 | 時期 | 延べ面積 | 建築年 |
|-----------|---------------------------------------|---------|---------------------------------------|-----------|
| 教育文化会館 | 新本庁舎へ入所予定 | R7.4以降 | 461 m ² (百合子記念館 含まず) | S37(築58年) |
| 塩の華 | 中部横断自動車道全線開通に伴い用途変更を検討 | 用途変更後 | 302 m ² (瀬音含まず) | H14(築18年) |
| 鯉沢公共職業安定所 | 新合同庁舎へ入所予定 (利用を望む場合払い下げ 手続きが必要) | R4.11以降 | 361 m ² | S42(築53年) |
| 鯉沢税務署 | | | 821 m ² | S50(築45年) |
| 鯉沢区検察庁 | | | 313 m ² | S42(築53年) |
| 法務局鯉沢支局 | | | 852 m ² | S50(築45年) |
| 鯉沢労働基準監督署 | | | 342 m ² | S47(築48年) |

富士川町文化財保護審議会における意見

- 1 開催日時 令和2年1月22日(水) 10時00分から10時40分まで
- 2 開催場所 富士川町教育文化会館3階ホール
- 3 出席者数 委員 9名 (欠席1名)
- 4 議題 舟運資料情報の状況について
舟運資料の保存活用方法について

5 審議会での意見

○舟運資料情報の状況について

- ・静岡県 の蒲原に委員の親族で渡辺家がある。舟運時代の3階建てのお蔵があり、3階建ては大変珍しく、見学させてもらうこともできる
- ・集まった資料を活用し、旧鰐沢町の頃に実施した展示会のようなものを町制10周年に絡めて実施出来るとよい
- ・資料にある方の他にも富士川舟運に研究熱心だった方がいる。親族の方に舟運資料があるか確認してみるのもいいかもしれない
- ・村田写真館の親族の方が教育委員会に相談したいと言っていた
- ・引き続き情報収集に努めていくこと

○舟運資料の保存活用方法について

- ・塩の華にオリンピックミュージアムと併設して整備することは良いのではないか。
- ・建築年や耐震性を考えると塩の華しか考えられないのではないか。富士川のすぐ側にあり駐車場も多い。塩の華の用途変更を検討しているのであれば、早めに資料館として利活用したいという意思表示をし、資料収集は資料館が出来てから10年ぐらいかけて収集していけば良い。小中学生の研究の参考になるような展示をしてほしい。
- ・鰐沢労働基準監督署が町民会館のすぐ側で駐車場も多く候補地の一つとしては良いのではと思った。しかし、耐震性という部分を考えると塩の華のほうが良い。用途変更を考えているのであれば、早めに手を挙げた方が良い。

第 2 表 債務負担行為

(単位:千円)

| 事 項 | 期 間 | 限 度 | 額 |
|-------------|----------------|-----|---------|
| 学校給食調理業務委託料 | 令和2年度から令和5年度まで | | 189,882 |

令和元年度一般会計補正予算 8号 債務負担行為について

1、 学校給食調理業務委託

① 委託業務の内容

食材検収、給食調理、配缶、食器、調理器具等の洗浄及び、調理場清掃
(献立の作成、食材の発注、調理方法の指示・検査等は町)

② 債務負担行為の金額等

- ・契約金額 3年間で189,882千円
- ・契約期間 令和2年8月1日から令和5年7月31日(債務負担設定)

2、 給食調理業務委託業者の選定方法

① 選定方法 プロポーザル方式

理由：衛生管理面の対応や、安心・安全な調理に取り組む姿勢を、面談により事前確認ができる。また、価格面についても、職員給与を不当に安くしていないかなどの確認もとれる。

② 主な参加資格要件

- ・富士川町入札参加資格者名簿に登載されていること
- ・県内で学校給食の受託実績があり、現在も業務を行っていること

③ プロポーザルの審査

プロポーザル選定審査委員会を設置し選定

※なお、契約の締結において、業務委託内容が、調理や食器洗浄をいった役務のみを委託するものであり、完成物の所有権移転を伴わないことから、地方自治法第96条第1項第5項の議会の議決は不要となる。

(案)

○学校スクールサポート（ボランティア制度）について

1. 目的

町内小中学校の児童生徒の学力の向上や体験活動の充実を目指し、学習や生活の支援及び、多忙化する教職員の業務補助をしていただくボランティアスタッフを募集することを目的とする。

2. 活動内容

- 1) 授業の中での学習に対する指導補助（寄り添い）
- 2) プログラミングや外国語授業など専門知識や技術を活用した補助
- 3) 教師が行う教材の作成補助
- 4) 中学校の部活指導
- 5) 校外学習、遠足などにおける養護教諭の代替補助
- 6) 登下校の安全指導（見守り）
- 7) 学校環境整備（校内美化・学校農園の整備）

3. 対象者

児童生徒への教育支援に協力できる方、専門の知識や技能のある方、教員の経験がある方。（年齢制限は設けない）

4. 登録方法

スクールサポート（ボランティア制度）募集要項を作成、指定した登録申込書を教育総務課へ提出。

※周知については、町広報及び町のホームページを使い、登録申込書を町の本庁及び出先機関に置いて、町のHPからもダウンロードできるようにする。

5. 各学校への派遣方法

各学校からのサポート要請の内容と登録者の技能や都合について、教育総務課で調整し、登録者に連絡して、各学校に派遣する。

6. 実施時期

令和2年度から実施（随時受付）

※今後、各学校の要請内容を調整し、町広報に募集記事を掲載予定。

会計年度任用職員制度の概要

| | フルタイム | パートタイム |
|-------|---|--|
| 労働時間 | 常勤職員と同一 (一般的に週38時間45分) | 常勤職員の勤務時間未満 |
| 任期 | 会計年度を超えない範囲内(最長1年以内) ※3月31日には必ず任期が切れる | |
| 再度の任用 | 客観的な能力の実証を経て可能(更新しない場合もある) | |
| 任用方法 | 一般公募をもとに、面接や書類選考による能力実証が必要 | |
| 服務 | 職務命令に従う義務、守秘義務、職務専念義務、懲戒処分規定等が適用 | |
| 社会保障 | 厚生年金、健康保険、雇用保険 「再度の任用」の場合は、地方公務員共済(健保・年金) | 週20時間以上 厚生年金、健康保険、雇用保険 週20時間未満 国民健康保険 |
| 災害補償 | 非常勤の職員の公務災害補償に関する条例(ただし、水道・交通・病院など労働基準法別表第1に掲げる事業に従事する者は労災保険) ※フルタイムの会計年度任用職員が「再度任用」された場合は、地方公務員災害補償制度が適用される | |
| 給付体系 | 給料、旅費は支給義務 期末手当や地域手当等すべての手当が対象として支給可能 | 報酬は支給義務、費用弁償は受給可能 期末手当のみ支給可能 |

山市町村教委連発第1-22号
令和2年1月6日

市町村（組合）教育委員会 教育長 各位
市町村（組合）教育委員会 教育委員 各位

山梨県市町村教育委員会連合会
会長 小澤 建



令和2年度定期総会・春季研修会の開催について（通知）

春寒の候、貴職におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。
日頃、本連合会の運営に多大な御理解、御協力をいただき、深く感謝申し上げます。
さて、令和2年度定期総会及び春季研修会を次により開催いたします。
つきましては、公務御多忙のところ誠に恐縮に存じますが、万障繰り合わせのうえ
御出席いただきますよう御通知申し上げます。

- 1 日 時 令和2年2月19日（水）午後2時～（受付開始：午後1時30分）
- 2 場 所 須玉ふれあい館ホール
北杜市須玉町若神子 521-17 TEL:0551-42-1434
- 3 総 会（議 事）
第1号議案 令和元年度事業報告
第2号議案 令和元年度収支決算報告
第3号議案 令和元年度研修資料代特別会計収支決算報告
第4号議案 令和2年度事業計画（案）
第5号議案 令和2年度予算（案）
第6号議案 令和2年度研修資料代特別会計予算（案）
第7号議案 令和2年度役員選出（案）
- 4 研 修 演題『激変する世界に向けた学校教育の改革』
—学習指導要領を踏まえて—（仮題）
講師 日本ESD学会副会長 手島 利夫 氏
- 5 出席者 山梨県各市町村（組合）教育長並びに教育委員

山梨県市町村教育委員会連合会事務局
北杜市教育委員会教育総務課内
担当 田丸・浅川・柳澤
〒408-0188
北杜市須玉町大豆生田 961-1
TEL 0551-42-1371 FAX 0551-42-1124



| 月 日 | 時 間 | 場 所 | 内 容 |
|---------|-------|------------|------------------------------|
| 1月24日 | 19:00 | 身延総合文化会館 | 峡南地区子育て学習会 |
| 25日 | 10:00 | 市川三郷町 | 市川三郷町生涯学習センター(図書館・体育館)オープン |
| 27日 | 10:00 | 議場 | 臨時議会(給食センター債務負担行為) |
| 28日 | 13:00 | 教育事務所 | 年末人事地教ヒヤリング(地教委) |
| 28日 | 19:30 | 役場本庁舎 | ゆずの里「絶景ラン&ウォーク大会」小委員会 |
| 29日 | 13:00 | 町内 | 文化財防火査察(7箇所) |
| 30日・31日 | | 県内各高校 | 前期試験 |
| 2月1-2日 | | 大阪府 | 町スポーツ推進委員研修 |
| 1日 | 14:30 | 文化ホール | 町制10周年記念「俳句大国がいく」 |
| 3日 | 18:00 | 町民会館駐車場 | 月の観察会① |
| 4日 | 18:00 | 町民会館駐車場 | 月の観察会② |
| 5日 | 10:00 | 教文館 | 学校経営研究会(校長会) |
| 6日 | 17:00 | いち柳ホテル | ユネスコ協会新春サロン |
| 9日 | 10:00 | 文化ホール | 町民文化祭 芸能フェスティバル 文化功労者表彰 |
| 10日 | 11:00 | いち柳ホテル | 令和元年度受章(賞)祝賀会 |
| 12日 | 13:00 | 教育事務所 | 年末人事地教ヒヤリング(地教委) |
| 13日 | 13:00 | 教育センター | 指導重点説明会 |
| 15日-16日 | | 静岡県 | スポーツ協会本部役員県外研修 |
| 16日 | 9:00 | 鰻沢中学校体育館 | 第54回町民卓球大会 |
| 17日 | 15:00 | 役場会議室 | 新庁舎建設町民懇話会 |
| 22日 | 10:00 | 町民会館 | 伝統文化子ども教室発表会 |
| 19日 | 15:00 | 南巨摩合同庁舎 | 峡南地域教育推進協議会理事会 |
| 〃 | 14:00 | 須玉ふれあい館ホール | 市町村教育委員会連合会総会・春季研修会 |
| 23日 | 10:00 | 鰻沢中学校体育館 | 軽スポーツ教室(フットボール・バレーボール・輪投げ体験) |
| 〃 | 10:00 | 南アルプス市 | 第10回町民ボウリング大会 |
| 25日 | 10:00 | 教育文化会館 | 定例教育委員会 |
| 3月1日 | | 各高等学校 | 高等学校卒業式 |
| 3月11日 | | 各中学校 | 町内中学校卒業式 |
| 3月19日 | | 各小学校 | 町内小学校卒業式 |